

# 和漢薬の 科学基盤 形成拠点

## 平成25年度共同研究報告セミナー

日時：平成26年3月4日(火) 10:00~14:30

会場：富山大学 和漢医薬学総合研究所  
民族薬物資料館3階会議室

問合わせ：富山大学 医薬系事務部 研究協力グループ  
076-434-7684

舌診撮影装置による診断法および診断支援開発

エフェドリン系アルカロイドを含有しない葛根湯の開発研究

抗がん剤起因性腸炎に対する大建中湯、柴苓湯および  
関連方剤の効果に関する研究

筋肉減少症の予防・改善作用を有する漢方方剤の探索  
と有効性の解析

生活習慣・ストレスに起因する認知情動行動障害に対  
する和漢薬の作用解明

ウコン栽培品種のマルチオミクス解析

ベラドンナコン由来トロパンアルカロイド生合成酵素  
の同定およびその結晶構造解析

生合成研究を基盤とした漢方方剤基原薬物の成分に関  
する研究

和漢薬を活用した  
全人的医療の確立へ

富山大学和漢医薬学総合研究所は、中核的研究  
拠点として「天然薬物の資源の確保と保全及び  
和漢薬の標準化」、「和漢医薬学の基礎研究の推  
進及び西洋医学との融合」、「和漢医薬学研究の  
中核的情報発信拠点の形成」をテーマに、関連  
研究機関との共同研究を推進しています。

主催



富山大学

和漢医薬学  
総合研究所

# 平成25年度 共同研究報告セミナー

## スケジュール

### 10:00 開会挨拶

共同利用・共同拠点代表者 柴原直利 (和漢医薬学総合研究所長)

座長: 東田道久

### 10:10 ■ 一般研究 I

#### 舌診撮影装置による診断法および診断支援開発

代表者: 並木隆雄 (千葉大学大学院医学研究院和漢診療学 准教授)

研究分担者: 柴原直利 (漢方診断学分野 教授)

### 10:30 ■ 一般研究 I

#### エフェドリン系アルカロイドを含有しない葛根湯の開発研究

代表者: 御影雅幸 (金沢大学医薬保健研究域 教授)

研究分担者: 柴原直利 (漢方診断学分野 教授)

### 10:50 休憩

座長: 早川芳弘

### 11:10 ■ 一般研究 I

#### 抗がん剤起因性腸炎に対する大建中湯、柴苓湯および関連方剤の効果に関する研究

代表者: 加藤伸一 (京都薬科大学薬物治療学分野 教授)

研究分担者: 林 周作 (消化管生理学分野 助教)

### 11:30 ■ 一般研究 I

#### 筋肉減少症の予防・改善作用を有する漢方方剤の探索と有効性の解析

代表者: 井上 誠 (愛知学院大学薬学部 教授)

研究分担者: 渡辺志朗 (栄養代謝学分野 准教授)

### 11:50 ■ 一般研究 I

#### 生活習慣・ストレスに起因する認知情動行動障害に対する和漢薬の作用解明

代表者: 岡 淳一郎 (東京理科大学 教授)

研究分担者: 松本欣三 (複合薬物薬理学分野 教授)

### 12:10 昼食

座長: 伏見裕利

### 13:20 ■ 一般研究 I

#### ウコン栽培品種のマルチオミクス解析

代表者: 小野直亮 (奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科 助教)

研究分担者: 田中 謙 (生薬資源科学分野 准教授)

### 13:40 ■ 一般研究 I

#### ベラドンナコン由来トロパンアルカロイド生合成酵素の同定およびその結晶構造解析

代表者: 淡川孝義 (東京大学大学院薬学系研究科 助教)

研究分担者: 森田洋行 (天然物化学分野 教授)

### 14:00 ■ 一般研究 I

#### 生合成研究を基盤とした漢方方剤基原薬物の成分に関する研究

代表者: 野口博司 (静岡県立大学薬学部生薬教室 教授)

研究分担者: 森田洋行 (天然物化学分野 教授)

### 14:20 閉会挨拶

共同利用・共同拠点代表者 柴原直利 (和漢医薬学総合研究所長)

# 和漢薬の 科学基盤 形成拠点

日時: 平成26年3月4日 (火) 10:00~14:30

会場: 富山大学 和漢医薬学総合研究所  
民族薬物資料館3階会議室

主催



富山大学  
和漢医薬学  
総合研究所

連絡先: 富山大学研究協力グループ  
076-434-7684